

世界では、仕事による事故や病気で毎年約300万人の人が亡くなっています。カナダでは、1914年のこの日に「包括的な労働災害補償法」という法律が成立したことに由来し、1984年にこの日を「労働者の追悼の日」と定めていました。これが世界に広がり、1996年に現在の国際労働組合総連合(ITUC)がこの日を国際デーに定め、国際労働機関(ILO)がこの日の名称を「(仕事における)職場での安全と健康のための世界デー/労働安全衛生世界デー」にすることを2003年に決めました。

## 労働災害（労災：Occupational Injury）とは

労働災害とは、働いている人が仕事または通勤中の事故や事件などでケガ、病気、障害を負ったり、死亡したりしてしまうことです。労災は「通勤中に交通事故に遭った」などの「不慮の事故」だけではなく、「水や油で足を滑らせ転倒した」「フォークリフトに乗せていた人が転落して轢かれた」などの「人災」のケースもあります。近年では、長時間労働や各種ハラスメントなどによって、心が病気になって働けなくなる労働災害も増えています。



8 働きがいも  
経済成長も



## 安全工学の4M

労働災害や事故の分析に「4M」という考え方が用いられることがあります。

(安全・リスク対策には、ほかにも色々な手法や考え方があります。)

### ・Man（人的要因）

危機意識不足（心理的要因）、睡眠不足（生理的要因）、職場の人間関係 など

### ・Machine（設備的要因）

設計上の問題・欠陥、対策不足、点検・整備不足 など

### ・Media（作業的要因）

作業方法の誤り・作業環境が悪い など

### ・Management（管理的要因）

ブラックな組織体制、ずさんな管理・監督・制度 など



ワーク：工事・作業現場、工場や交通機関などでどのような安全確認や事故対策が行われているか書き出してみよう。

引用  
・国際労働機関 (ILO) 駐日事務所HP「労働関連死、年間約300万人」(2023年11月25日) / 原文(英語)  
・NECソリューションイノベータ(株)HP「4Mとは?変更管理と分析方法の基本を解説」

Together, We Can CHANGE the World はじめてみよう!あなたにできること。

もっと国際デー!

関連情報を調べてアクションをおこしてみよう!

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか?全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。アクションのヒントはコチラで検索!

FTCJ 活動ヒント 検索

©認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン